



悲願のJ1へ チーム一丸で

本日は、大勢のサポーターの皆さんがお集まりになり、ザスパ草津の前橋市民壮行会が盛大に開催されますことを、心からうれしく思います。

サポーターの皆さん、先ほど行われた抽選会は楽しんでもらえたでしょうか。この後も、ザスパ草津の選手と触れ合えるととても貴重で楽しい企画がたくさんありますから、今日は1日楽しんでください。

さて、いよいよ3月4日に2007年のリーグ戦が開幕します。ザスパ草津がJリーグに昇格してから3年目であり、真価が問われるシーズンになると思っています。

チームの皆さんには、植木監督のもと一丸となって、昨年亡くなった大西社長の御遺志であり、そして何より市民の共通の願いでもある「J1昇格」に一步でも近づけるよう、この一年間、熱い戦いを繰り広げてくれることを期待します。わたしも、32万市民とともに力いっぱい応援していきます。

ザスパ草津の限らない躍進を心から祈念し、激励のあいさつといたします。
(ザスパ草津2007年度前橋市民壮行会、2月18日、グリーンドーム前橋)

ふれあい広場

まえばし シティフラッシュ



二月十八日、前橋テルサで男女共同参画セミナーが開かれました。講演会の前に行われた寸劇では高木市長も熱演。一人一人が互いを大切に、性別にかかわらず個性を輝かせて暮らすことのできる社会づくりについて考えました。

男女共同参画社会考える



前橋産の米で料理

米の料理教室が2月20日、富田町の農業研修センターで開催されました。本市産ゴロピカリ米の消費を増やすことが狙いで、カレーピラフと韓国風のり巻きなどを調理。20人の参加者は「おいしい」「香ばしい」と満足そうでした。

期限までに申告を

市・県民税の申告が始まり、市役所には連日多くの方が訪れています。待合所では、申告の手順を解説したビデオを放映。丁寧な説明で分かりやすいと好評です。申告期限は3月15日(木)まで。早めに済ませましょう。



本庁管内

手作り料理で 心の触れ合い

二月十二日、岩神町三丁目の公民館で「ふれあい会食会」が行われました。六十五歳以上の独り暮らしの人を招き、楽しいひとときを過ごしてもらうことが目的です。婦人会などの役員が前日から心を込めて用意したヘルシーな料理が振る舞われると、参加者は満足そうに賞味。ステージでは踊りなども披露され、会場には大きな拍手と笑顔があふれていました。高畑慶春自治会長は「みんなで食事や会話などを楽しみ、心が癒されたらうれいすね」と話していました。



文化祭通じ 楽しく交流

上川淵地区



上川淵地区の公民館で二月十七日、十八日の二日間、文化祭が開催されました。毎年この時期に日ごろの生涯学習や趣味を通して交流を図ろうと実施しています。手芸や絵画、書道など住民の力作が所狭しと展示され、子どもからお年寄りまで、たくさんの方で大にぎわい。輪投げ大会や卓球大会も併せて行われ、楽しい時間を過ごしました。沢田義巳自治会長は「小さな町ですが、面倒見のよい人が多くて交流が盛んなです」と話していました。

心の和む作品作り目指して

先月十九日まで、県庁で開催されていた「全群馬近代こけしコンクール」で、内閣総理大臣賞に選ばれた。二度目の受賞ですが、前回の受賞後、しばらく結果の



近代こけしコンクールで総理大臣賞
富所 文夫さん(58)
元総社町

伴わない時期も続いたのでうれいすです。やってきたことが認められ、これでよかったんだと思つています。お世話になった皆さんにも恩返しできませんでした。受賞作の題は「陽光」。ケヤキの銘木を用いた六十センチほどの作品だ。「長い年月、風雪に耐えて少しづつ成長するケヤキは温かみを出してくれます。明るい日差しを浴び、花が咲いている場所にいる少女をイメージしました」

二十歳の時、総社町桜が丘にあった商業こけし工場に入り、五年間修行した。そこで一年間勤めた後、独立。その後、三十四歳で全国近代こけし展新人賞を受けてから、創作こけしに力を注ぐようになった。「創作こけしでも、ろくろの技術を基本にしたいですね。見た人がいろいろとイメージを膨らませられるような作品を目指しています。心を和ませ、癒してくれるこけしを作りたい。そのための努力をこれからも続けていきます」